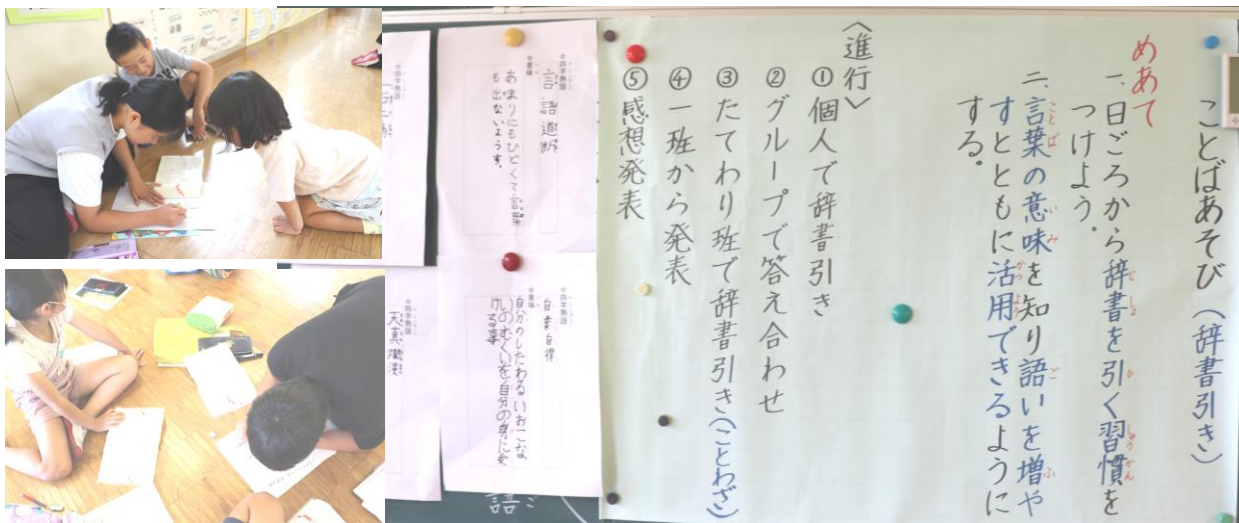


藤岡小学校便り わらたけ

2024年7月2日(火)
四万十市立藤岡小学校
校長室から(文責清家)

いまいき すくすく 元気な わらびっ子 No. 10

【6/20 ことばあそび】国語辞典に親しもう

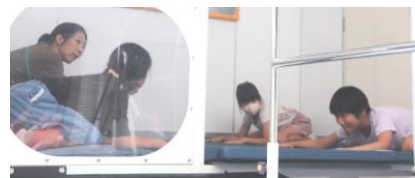


藤岡小学校の特色ある取組の1つです。各学期に1回ずつ、全校児童が一堂に集まり国語辞典を使って語彙を増やす活動を行っています。下級生は素早く辞書を引く上級生の様子を見て育ちます。最近では、分からない言葉があるとネットで調べることが多いのですが、学習する時はすぐそばに辞書を置いておき、どちらを使ってもよいので疑問に思ったことをすぐに調べる習慣をつけさせたいです。

【6/25 起震車体験】震度7を1分半体験しました。

高知県トラック協会小松さんのお話より

「本当の地震はもっと怖いです。いきなり来ます。最後に、6年生が言ってくれましたけど、家具の固定はみなさんではできません。けど、皆さんが呼びかけることで大人が動きます。みなさんがケガをして喜ぶ大人はいません。自分たちがケガをしないように大人を頼ってください。防災学習を小さい頃から受けているみなさんが先生になって教えてあげてください。学んだことは家族で共有して同じように理解してもらって対策をすることによって犠牲者が減っていきます。」



【朝運動で体ほぐし】 雨の日は走る代わりに多目的室でラジオ体操と柔軟運動



みんな笑顔です。

ふたりで息を合わせてひっくり返ります。反対に回らないように。私は昔、「♪なべなべ～ そ～こ抜け～♪」と歌いながらこの動きをして遊んだことを思い出しました。

お手本は5年生の暖さんと細川先生。向かい合って両手をつないだら、手を放さずにぐるぐるっと体を回して背中合わせになります。

【6/27 発表朝会 3・4年生】「ワニのおじいさんのたから物」



とっても心温まるお話でした。全員がめあてどおり大きな声ではっきりと音読してくれたので内容がよくわかりました。さらに音読が上手になるためには、教頭先生からもアドバイスがありました。が、「口の形」に気をつけるとい

いです。「発音と発声」は音読だけでなく「話すこと」の基本となります。

さて、感想を言うことは当たり前できるようになって来ました。感想の中身が「話の内容について思ったことや感じたこと」になると、もっと表現力が付くと思います。

補足ですが、後で知って感心したことがあります。なんと！電子黒板で見せてくれていた「さし絵」は、3・4年生が作ったものだそうです。あまりにも完成度が高いのでびっくりしました。この教材で学習した「あらすじをまとめる」力も発揮できていました。

【うれしかった話(過去形)】

4月に赴任してきたころ、校長室の天井からゴトゴトと音(子どもたちが廊下を走る音)が聞こえてくるのがよくあり、私は生活朝会で「蕨岡小にはネズミがいる？」と話していました(笑) そして、6月も終わりに近づいたある日、いつも気持ちの良い受け答えをしてくれる4年生の怜華さんが「最近、走りよう人がほとんどおらんかった。」と私に話しかけてくれました。児童会役員さんが中心になって、自分たちの安全のためのきまりを意識するようにしてくれた成果です。子どもたち同士で「走ったらいかん」と注意するのではなく、「歩こう」と呼びかけたこと、また、出来るようになったことを実感していることがうれしいです。

と、書いたのに7月1日。またまたネズミ登場Σ(° 〇°) 今後に期待します。